

◀ ヒラリーさんから、南極記英訳本が、横山市長に贈られました



「南極記 英訳本」▶

「南極記 英訳本」の贈呈  
高い国際的な評価を受けられることを心から願う

〜ヒラリー・シバタさん〜

1994年に初めて白瀬中尉の名前と日本南極探検隊のことを知りました。私は、ケンブリッジ大学スコット極地研究所図書館で働いていました。その図書館で、初版の南極記という本を見つけました。とても貴重な本で、特別な鍵のかかった本棚にありました。それを出して写真とスケッチを見てください。おもしろい、きれいな本だと思いましたが、けれども私は日本語をほとんど読むことができません。もつとこの南極探検について知りたかったけど、英語、フランス語、ロシア語でも情報はほとんどありませんでした。ララという娘がいます。ララは3歳から14歳まで日本で育ったので、日本語はペラペラで、読むことも出来ます。娘と



ス語、ロシア語でも情報はほとんどありませんでした。ララという娘がいます。ララは3歳から14歳まで日本で育ったので、日本語はペラペラで、読むことも出来ます。娘と

話し合いの結果、一緒に英訳することを決定しました。面白いからだけではなくて、大事な記録だと実感しました。南極の大事な歴史、日本の大事な歴史、国際的に大事な歴史。でも、この歴史は西洋には長い間、何も知られていませんでした。

明治時代の日本語はとても難しく、今の日本語とはかなり違います。そのうえ日本人の考え方、文章の書き方はイギリス人のそれとまた違います。10年くらい翻訳に時間がかかりました。2004年に英訳はほとんど出来たので、私は白瀬南極探検隊記念館で研究するため日本に来ました。記念館の職員の皆様は歓迎してくれて、親切に手伝ってくれました。

2005年に英訳を完成しましたが、そのあとで出版の関係でたぐさんの問題がありました。2011年の12月に、やっとのことで出版されました。ついに西洋でも、白瀬の南極探検について知ることが出来ます。100年前の今日、南極のロス棚氷のある場所が大和雪原と名付けられた。今回出版した、南極記の英訳により、白瀬中尉探検隊の皆様、野村船長と開南

丸の船乗りさんたち、大隈重信と南極探検隊後援会の皆様、むかし寄付した何万人もの人々、そして日本人の皆様が、高い国際的な評価を受けられることを心から願っています。

記念講演

「白瀬南極探検100周年記念に寄せて」

デイビッド教授のひ孫 トニー・

ゴッドフリー・スミス氏

デイビッド教授は、どんな人物だったのか。白瀬中尉の探検にどのような形で援助をしたのかについて、オーストラリアの視点から話します。

デイビッド教授は、1858年英国ウエルズ牧師の長男として生まれ、オックスフォード大学で学び、オーストラリアの測量の職につきます。その後、シドニー大学の教授となります。1908年から1909年の英国シヤクルトン南極探検隊に参加。南極点を目指したシヤクルトンとは別に、南磁極を目指しました。3人で2台のそりを引き、地形の険しいところを進むまさに悪夢のような旅行でし



デイビッド教授の生涯を語る トニー氏

白瀬中尉のあゆみ

- 1861年(文久元) 6月13日、金浦村に生まれる 幼名は知教
- 1872年(明治5年) 11歳 佐々木節齋から「北極」の話を聞き、探検家を志し「5つの物断ち」を始める
- 1879年(明治12年) 18歳 陸軍教導団騎兵科に入団 名前を「轟」と改名
- 1893年(明治26年) 32歳 那司成忠海軍大尉の千島探検に加わり最北端の占守島に上陸
- 1909年(明治42年) 48歳 米国ピアリー北極点踏破 南極探検に180度転換する
- 1910年(明治43年) 49歳 南極探検隊後援会が発足。会長に大隈重信が就く
- 11月29日、開南丸が東京芝浦港から南極へ向け出航
- 1911年(明治44年) 50歳 3月14日、氷海に阻まれ撤退 5月1日〜11月19日までシドニーでキャンプ生活
- 12月14日、アムンセン隊南極点到達
- 1912年(明治45年) 51歳 1月16日、ロス海鯨湾に到着 1月20日、突進隊5名南極点に向かい出発
- 1月28日、午後零時20分、南緯80度05分、西経156度37分に到達。日章旗を立て見渡す限り 1帯を「大和雪原」と命名

南極大陸の地図



ちょっと豆知識

白瀬南極探検隊が由来となつて付けられた地名

- ①開南湾 (かいなんわん) 白瀬南極探検隊が南極大陸に初上陸した湾。南緯78度15分の地点
- ②大隈湾 (おおくまわん) 沿岸探検隊がロス海ホール湾に帰着する際に命名。最大の地点

の後援者であり、南極探検後援会長であった大隈重信伯から取った名。南極大陸ロス棚氷にあるエンドワード7世半島との接続部に位置した湾。南緯77度50分の地点

③白瀬海岸 (しらせかいがん)

南極大陸ロス棚氷東側にある海岸。1961年にニュージランドが命名

④大和雪原 (やまとゆきはら)

白瀬南極探検隊の最終到達地。南緯80度05分の地点。南極点までは直線で残り1、100km。1929年にバード(米国)が飛行機で南極探検をした際、大和雪原に立つ日章旗を確認している

⑤白瀬氷河 (しらせひようが)

白瀬轟にちなんで、1957年に命名された。昭和基地近くのリュット・ホルム湾に流れる南極大陸最速の氷河

※開南湾、大隈湾、大和雪原は、1933年に米国地学協会により公認

●秋田ふるさと村キャラクター「ノブくん」

白瀬轟のように勇気と行動力にあふれた男の子になるようにという願いを込めて名付けられた

にかほ市と愛知県西尾市(旧幡豆郡吉良町)は友好親善交流宣言都市

1995年3月4日、「生誕地」旧金浦町と「永住地」旧吉良町は、ともに白瀬中尉の墓を持つことから、友好提携関係を結び、友好親善交流宣言書に調印しました。